会　　　議　　　録

１　会議の名称　　第７回岡谷市まち・ひと・しごと創生有識者会議

２　会議日時　　　平成27年11月10日（火）午後１時30分～午後３時30分

３　開催場所　　　岡谷市役所　９階大会議室

４　出席した者の氏名

（１）委員　　　小口泰史委員、早出隆幸委員、笠原新太郎委員、中村麻紀委員

浅井秋彦委員、大畠一洋委員、花岡欣二委員、中山昇委員

小池良彦委員、小山智委員、小野正行委員、武田彰委員

薩摩建委員、伊藤敏昭委員、横内敏子委員、小林伊奈子委員

中田富雄委員、宮澤昇委員

（２）執行機関（事務局）小口明則、山岸徹、岡本典幸、小松秀尊、鈴木桂、相河美咲、内尾祟人

田村賢二、廣瀬智子、仲田健二、三澤達也、両角秀孝、名取浩

５　議題

（１）岡谷市まち・ひと・しごと創生総合戦略（案）について

（２）その他

６　会議資料の名称

資料１　　　岡谷市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン（案）（概要）

資料２　　　岡谷市まち・ひと・しごと創生総合戦略（案）（概要）

資料３－１　岡谷市まち・ひと・しごと創生総合戦略（案）

資料３－２　戦略展開のためのアクションプラン（平成27年度分）

資料４　　　岡谷市まち・ひと・しごと創生有識者会議開催状況

資料５　　　若者等を対象とする総合戦略策定に向けた懇談会

資料６　　　審議会全員協議会総合戦略案に対する意見等の要旨

資料７　　　意見質問等連絡票

７　発言の内容

|  |  |
| --- | --- |
| 事務局事務局事務局会長代理事務局事務局事務局会長代理事務局会長代理委員事務局会長代理委員事務局会長代理委員会長代理委員事務局会長代理委員事務局会長代理委員事務局会長代理事務局会長代理事務局会長代理事務局 | （１　開会）定刻になりましたので始めさせていただきます。本日は、大変お忙しい中、お集まりいただきまして誠にありがとうございます。ただいまから第７回岡谷市まち・ひと・しごと創生有識者会議を開催いたします。会議の前に市民憲章の唱和を行いますので、恐れ入りますがご起立を願います。次第の裏に憲章文がございます。職員が前文を読みますので、私たちはからご唱和をお願いします。（全員で市民憲章唱和）ありがとうございました。ご着席ください。（２　会長代理あいさつ）本日は都合によりまして、会長が欠席となります。岡谷市まち・ひと・しごと創生有識者会議設置要綱第３条３項によりまして、会長に事故あるときは、あらかじめ会長が指名する委員がその職務を代理するとしておりますので、中田副市長に会長代理をお願いしてまいります。それでは、中田副市長よりごあいさつをお願いいたします。皆さんこんにちは。副市長の中田でございます。ただいま話がありましたように、市長が欠席をさせていただいておりますので、代理をつとめさせていただきたいと思います。よろしくお願いいたします。ちょうど今始まった時間くらいです。深い眠りについて、手術台の上で手術を受けているというふうに思います。市長もこの会議のことも非常に思っておりましたが、残念ながら今日は出席できませんけれども、よろしくということでございます。私のほうで進めさせていただきます。改めまして、皆様におかれましては公私ともにお忙しい中、ご出席を賜り、心から感謝を申し上げます。本日は、これまで皆様方からいただきました幅広い分野のご意見を参考にさせていただきまして、庁内で取りまとめをいたました岡谷市まち・ひと・しごと創生総合戦略案を説明申し上げたいと思います。総合戦略案は、本市の特徴を活かし、2060年の将来展望人口４万人台の維持を実現するために取り組む、今後５ヵ年の計画となるものであります。本日ご説明をさせていただきますが、この総合戦略案、そして前回ご説明をさせていただきました人口ビジョン案につきまして、あわせて、次回にご意見をいただいて方向づけをしてまいりたいと、そういうふうに考えておりますので、よろしくお願いをいたしたいと思います。本日はご都合によりまして、中村文明委員さん、久保委員さん、太田委員さんがご欠席でございます。また小口委員さんが遅れてまいられるとのご連絡をいただいております。会議事項に入る前に資料の確認をお願いいたしますそれではよろしくお願いします。郵送で送らせていただいたものになります。Ａ３の蛇腹折りにしてございます、岡谷市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン案の概要というもの、一枚ものです。それから同じくＡ３の蛇腹でございますけれども、岡谷市まち・ひと・しごと創生総合戦略案概要ということでホチキス留めをしてあるものが１枚。それとＡ４の冊子になってございますが、岡谷市まち・ひと・しごと創生総合戦略案というもの。また同じくＡ３でございますけど、戦略展開のためのアクションプラン平成27年度分というもの。それから同じくＡ４でございますけど、表題として岡谷市まち・ひと・しごと創生有識者会議開催状況。それから同じくＡ４でございますけれども、表題として若者等を対象とする総合戦略策定に向けた懇談会という資料を郵送させていただいてございますので、今日はそちらのほうの資料を使ってご説明をしたいと思います。また本日机上に配布してございますけれども、表題として審議会全員協議会総合戦略案に対する意見等の要旨というもの１枚、それと意見質問等連絡票というものをお配りしておりますので、よろしくお願いします。（３　会議事項）それでは、会議事項に入ります。中田副市長、議事進行をお願いいたします。それではさっそく、会議事項に入らせていただきます。会議事項１、岡谷市まち・ひと・しごと創生総合戦略案についてを議題といたします。それでは事務局より説明をお願いをいたします。（１）岡谷市まち・ひと・しごと創生総合戦略（案）について【資料１、資料２、資料３－１、資料３－２、資料４、資料５】こちらから一方的な説明で大変な部分があったかというふうに思いますけれども、冒頭申し上げましたが、今日は会長の市長がおりませんので、意見交換という部分では次回というように思っているところなのですけれども、今日のこの段階、今日、今説明を致しましたけれども、この段階で是非どうしてもここで意見として、話をしておきたいと、あるいは、ここのところについてもう少し聞きたいというようなそういった部分というのがあればお出しいただきたいというように思います。【質問】よろしくお願いします。総合戦略案、しっかりつくられたと思うのですが、目標値やＫＰＩも記載するということで、目標値、基準値やＫＰＩを設定した根拠をお願いしたいです。目標値もＫＰＩも示されたと思うのですが。例えば極端なことをいうと、去年、例年と同じような件数というのもありますし、大幅に増やしたり、減らしたりというＫＰＩもあるわけですけれども、設定の根拠を細かくとはいいませんけれども示していただけたらというふうに思います。それから、あと有識者会議、それから皆さんが回られて、若者等を対象とした懇談会をやられたと思うのですけれど、総合戦略案のどの辺で出されているのか、教えていただきたいと思います。よろしくお願いします。【回答】はい。こちらのＫＰＩにつきましては基本的にアウトカムといわれるようなかたちで、住民にもたらされる便益に関する数値を設定するというようなことで国のほうから指示があったものでございます。ただなかなかそういうものを見るなかでは非常に設定しづらい部分もございました。基本的には、やはりこちらのほうの数値とすると、やはり根拠になるようなもの、簡単にいうと、例えば国の統計だとか、県の統計だとかというものを使っていくと１番いいのかなというふうに思っておるのですが、なかなか、そればかりでも施策のＫＰＩが設定できないというようなことから、市の方でも一定の統計というものを使っておりますので、そういったものを使いながら、ＫＰＩに設定したというものでございます。特に１ページの部分の基本戦略目標数値、そちらの部分については粗付加価値額というものがございますけれども、こちらは工業統計から得られた数字を目標数値に掲げてございますし、全産業従業者数、こちらについては、こちらも同じく統計の経済センサスというものを使っているというものでございます。２ページの工業の振興の部分につきまして、ＫＰＩ、こちら２本掲げてございますけれども、こちらについての企業誘致ということで、こちらにつきましては市のほうの実績というようなかたちで掲げさせていただいているという状況であります。なかにはやはり先ほどいいましたように国の統計、また県の統計等を使ったところもございますけれども、そのなかでもなかなか設定できない部分については市のほうの統計を使ったかたちでＫＰＩを設定しているというところでございます。もう１つ、懇談会また有識者会議のご意見というようなところでございますけれども、先ほど私この総合戦略説明のなかで、施策の展開のなかで、クロポツというようなかたちで説明させていただいたところ、このところが、有識者会議の皆さんからいただいたご意見とか懇談会のなかからいただいたご意見そういったものをふまえた記述があることを説明させていただきましたので、そのようなところでございます。良いですか。はい。その他ございますか。お願いします。【質問】これだけまとめられてこられたのですけれども、次回からの意見交換会というか、我々の考えをお話しする機会があると思うのですが、例えばこういう視点を是非入れてほしいとか、こういったもの、これはこのようなふうに変えたほうがいいとかということが出ると思うのですけれども、そういったものは反映されますか。【回答】はい。一応今回皆さん有識者会議からご意見をいただいてこの総合戦略を策定するということでございますので、基本的に皆さんからいただいたご意見を反映したいということで考えております。現在、議会のほうからもご意見いただくということで先ほどもいいましたように、全員協議会のほうにご報告させていただいて、先ほどご説明したご意見をいただければと。また今パブリックコメントということで、市民の皆さんを対象にこの総合戦略案人口ビジョン案についてもコメントをいただく、意見をいただくようなかたちにしてございます。最終的にはもう１度、皆さんたちにご意見をいただいて、最終的には市として総合戦略案ということでまとめていきたいと思っておりますけれども、皆さんからいただいたご意見はなるべく反映したいというふうに考えています。はい。ありがとうございました。本当なら、今日のところが意見交換の場になれば１番良かったのですけれども、先ほど申し上げましたように、市長がおらないところでの意見交換というのもなんですので、今日は説明だけということにさせていただいて次回にということにさせていただきました。その他ございますか。はい。どうぞ。【質問】質問です。細かいところの質問になってしまうので、今日お答えいただけなければ、次回で結構です。23ページの学校教育の充実の岡谷版コミュニティスクール設置数、今ゼロで目標全校となっていますが、これは近隣とか世の中の平均的な設置というのはどの程度あるのかということや、岡谷版と書いてあるので、何か世の中と違う位置づけでコミュニティスクールをお考えになっているのかというのがわかれば今日ではなく次回でも結構ですので教えてください。【回答】次回に話を教育のほうでさせていただきたいと思うのですけれども、岡谷版というのは、県が長野県版のものをつくるということで考えておりますけれども、それを踏まえて岡谷独自のそういったコミュニティスクールの考え方をまとめたいということで、今教育委員会のほうでこの作業に入っております。そういった関係をまた少し次回お話をさせていただきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。その他ございますか。どうぞ。【意見】総合戦略案つくられて、これからパブコメを求めて提案ということでお話しいただいたのですけれども、他の市町村の話なのですけれども、やはりパブコメを求めたところ、ホームページのアクセスがゼロ件だったというような市町村もあったようです。それに基づいて10月に総合戦略をつくったというような市町村もあったのですが、ホームページだけにアップして、それでパブコメを求めていくというのが、いいものなのかどうか。もう少し幅広く意見を聞くとしたら、もう少し色々な媒体で市民の方に意見を聞くというのも１つの手ではないかというふうに。市民としての感想ですが、要望として申し上げたいと思います。【回答】ありがとうございます。岡谷市は、ホームページももちろんですが、三支所や今井出張所等にも冊子を置きまして、なるべくご意見いただけるような意見ボックスを設置して意見をもらえるようなかたちでやっております。なるべく市民の皆さんにご意見をいただけるようなかたちで努力をしていますので、今後そのようなかたちで意見をいただけるような方法もまた検討してまいりたいと思っております。この有識者会議に毎回マスコミの皆さんにお来しいただいていますので、そのようなかたちのところも記事にしていただいて、パブコメに是非意見をいただくような記事をいただければなというふうに思っています。よろしいですか。その他ございますか。お願いします。【質問】基本戦略に基づいて、施策の案というものをつくっていただいております。それはそれでよろしいかと思いますけれども、これをどうやって実現するかという部分については、戦略のなかには何か出てくるのでしょうか。施策をこのようにやっていきますというような具体的なものはありますか。【回答】こちらにつきましては先ほどお示しした部分でいきますと、こちらのほうで施策展開ということで、このようなことをしていきますというような部分になりますけれども、先ほど言ったアクションプラン。こちらのほうが、岡谷市として具体的にどういうことを取り組んでいるかということをとりまとめたものになりますので、一応こういった方向性に向けて、アクションプランに基づき様々な事業を展開し、ＫＰＩ、または数値目標の達成に向けて取り組んでいくというようなかたちで、基本的にはこの総合戦略が冊子になり、アクションプランも同様についていくというようなかたちで、方向性を示したもの、アクションプランに基づいて展開することによって、人口減少克服に向けた取り組みをしていきたいというかたちでまとめていきたいというように思っております。アクションプランというと、これだけだと少しわかりにくいと思うのだよね。たぶん。このことが何をやろうとしているのかという部分が見えにくいのではないかと思うのですが。【意見】事業を、アクションプランも含めて事業の展開をやっていきますが、それはそれでよろしいかとは思うのですが、実現するために市だけではできない市民の皆さんのご協力、理解していただかないと当然できない。例えば地域の皆さんにどう働きかけるか。または市だけではできない。関係団体の皆さんの力を借りたい、独自でやっていく、県の力を借りてやっていく、１つの個々の事業にはたくさん入ってきますけれども、そういった市民の皆さんへの呼びかけですとか他の団体との連携をしっかりやっていくか。またはよくあるのが、やった、それを検証してすぐ改善していきますというような、最終的にこれを実現するにはどういうような方向でやっていくかという一つ一つの事業ではなくてそのことの記載も必要なのではないかと思ったので質問させていただきました。【回答】今日お示しさせていただきましたのは政策の基本戦略だけでございます。先ほども冒頭でご説明させていただきましたようにこちらの冊子のなかには、国の取り組み、県の取り組み等を載せて、最終的にこれを総合戦略のＰＤＣＡサイクルを確立してというのがございますので、推進体制の確立というようなところもこのなかに記載をさせていただいて、総合戦略というようなかたちで冊子にしてまいりたいというように思っております。よろしいですか。ありがとうございました。その他ございますか。それでは先ほど申し上げました、次回に意見交換の場をつくりたいと思いますのでよろしくお願いをいたしたいというふうに思います。それではこの件につきましては以上とさせていただいて、その他ということで、何か事務局のほうでございますか。（２）その他はい。お手元に質問要望ということで質問票をお配りさせていただいてございます。一応今会長代行のほうからお話がありましたが、次回、ご意見等をいただくという予定でおりますけれども、そちらのほうをもし気づいたところでご意見ありましたら、事前に推進室のほうにいただければありがたいと思いますので、そちらのほうも活用いただければと思っております。以上です。はい。この件についてはそういうようなことでよろしくお願いをいたしたいと思います。それではよろしいですか。すみません。次回につきましては、少々今会長のほうの日程を調整しているところでございます。できれば12月上旬には開催をしたいと思っておりますので、また決まり次第皆さんのほうにご通知を差し上げたいと思いますのでよろしくお願いしたいと思います。はい。長時間にわたりありがとうございました。それでは、本日の会議事項は以上とさせていただいて、閉じさせていただきたいと思います。ありがとうございました。（４　閉会）以上をもちまして、第７回岡谷市まち・ひと・しごと創生有識者会議を終了といたします。ありがとうございました。 |

上記に相違ないことを確認する。

会長　　今井　竜五